

科 目 名	<p style="text-align: center;">特別講義II (ソーシャルビジネスと事業創造) Special Lectures II (Social Business and Business Creation)</p>		
科 目 区 分	発展科目	単 位 数	2 単位
担 当 教 員 名	大見 英明 李 濟民	ナンバリング	MBA_E_SL5311
研 究 室 番 号	—	研究室電話番号	27-5290
Eメール・アドレス	<p style="text-align: center;">oomi@sapporo.coop ri@res.otaru-uc.ac.jp</p>		
<p>授業の目的： 本講義は、技術的イノベーションや経済的イノベーションといった狭い領域での課題を超えて、社会や自然環境といった領域にまで拡張されたソーシャルイノベーションをビジネスの視点から考えていく。特に課題先進国といわれる北海道において、独自の視点から事業創造を行っているコープさっぽろのソーシャルイノベーションの取り組みを、イノベーション論、組織論、戦略論、マーケティング論といった経営学の多様な観点から分析するとともに、社会的利益と経済的利益の両立を図るソーシャルアントレプレナーとしてのマネジメントを学習していく。 到達目標 社会的利益と経済的利益の違いを理解するとともに両者の利益を創出するスキルを身に着ける。</p>			
<p>使用教材： 「宅配がなくなる日」松岡真宏著 日本経済新聞社 2017年 (物流) 「循環型社会」吉田文和著 中公新書 2004年 (環境) 「地方消滅」増田寛也著 中公新書 2014年 (行政) 「ストーリーとしての競争戦略」楠木健 東洋経済新報社 2010年 (文脈) 近藤公彦「POS 情報開示が生み出す協調と競争」ビジネスインサイト 2012年1月 近藤公彦「POS 情報開示によるチャネル・パートナーシップの構築ーコープさっぽろの事例」 2010年3月</p>			
<p>成績評価の方法： 授業への参加度 (事例、討論) 30% ・ 課題 (事前・事後での課題の検討) 40% ・ 試験 (最終試験) 30%</p>			
<p>履修上の注意事項： ・ 評価に不服のある場合には、不服申立書を以て、教務委員長に申し出ること。</p>			
<p>本科目は文部科学省からの委託事業「人文・社会科学系ネットワーク型大学院構築事業」における神戸大学・和歌山大学との共同プログラム「地域/社会課題を解決する対話型ビジネス価値共創人材養成のための価値創発から社会実装までの一貫教育プログラム」の適用科目の一つであり、3カテゴリーのうち価値創発科目群に属します。なお、本プログラムを終了するためには3カテゴリーから1科目以上を履修し、合計10単位以上を習得する必要があります。</p>			